



●青菜の漬物3味セット

2200円 25名様

→「青菜」は、山形で古くから親しまれている地場野菜。大ぶりで肉厚な葉は、シャキシャキとした歯触りと爽やかな辛みがあり、漬物によく使われている。採れたての新物を使った「青菜漬」(250g)、刻んだ大根や人参を加えた「おみ漬」(40g)、細切りの昆布を加えた「おみ漬昆布」(180g)3種を逸品。回 マルハチ・山形のおっかさん／東田川郡庄内町廿六字五反田75-1 ☎0120-0743-08

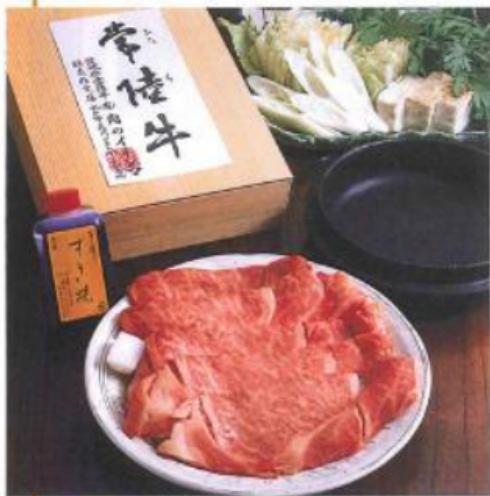
◆左より「山形県産」、「おみ漬昆布」、「青菜漬」、「おみ漬」。地元では「青菜の葉をぬけて、『飯をせん』だ『弁慶飯』」が親しまれている。



●川俣シャモのロースト

5250円 10名様

→江戸時代、川俣駅と呼ばれる橋上の銅鑄物を江戸城に献上していた川俣町。川俣シャモは、当時の朝商人が開拓のために持ち込んだ軍鶏に由来する。誰に入れずのひのびと育てられた川俣シャモ1羽(1.2kg前後)を、特製の塩ダレにひと晩漬け込んでじっくり焼き、黒胡椒で味付けした丸焼きを直営。回川俣町農業振興公社／伊達郡川俣町小飼木字沿沢8 ☎024-566-5860



●特選常陸牛すき焼き肉

6000円 10名様

→茨城牛の歴史は古く、江戸時代末期に、徳川吉宗公が現在の水戸市で黒牛を飼育させた記録がある。「常陸牛」は、県内の指定生産者が30ヶ月以上かけて育てた黒毛和牛のうち、特に品質が高い牛肉に付けられる称号。霜降りの常陸牛すき焼き肉360g(上肩ロースまたはリブロース)を逸品。調味タレ付き。回イイジマ／水戸市見川2-106-26 一高館ビルA203 ☎029-254-2441

